心の花各賞受賞一覧

2024.8.updated

■文化勲章

第１回（昭和１２年）　佐佐木信綱

■学士院恩賜賞

第７回（大正６年）　佐佐木信綱 日本歌学史及和歌史の研究

■帝国芸術院賞

第１回（昭和１７年）　川田順 歌文集『国初聖蹟歌』歌集『鷲』

■帝国学士院会員 佐佐木信綱

■帝国芸術院（日本芸術院）会員

昭和１２年 佐佐木信綱

昭和３８年 川田順

平成２０年 佐佐木幸綱

■朝日文化賞（１９７６年以降 朝日賞）

１９３０年（昭和５年）　佐佐木信綱 「万葉秘林」の刊行完成

１９４３年（昭和１８年）　川田順 愛国和歌の研究

１９９９年（平成１１年）　鶴見和子 社会学と民俗学にかかわる、アカデミズムの枠を超えた研究業績と『鶴見和子曼荼羅』の刊行

２０２１年（令和３年）　俵万智　現代短歌の魅力を伝え、すそ野を広げた創作活動

■毎日芸術賞

第５７回（平成２８年）　伊藤一彦『土と人と星』『牧水研究』

■日本エッセイスト・クラブ賞

第３回（昭和３０年）　片山廣子『燈火節』

■芸術選奨・文部科学大臣賞

第５０回（平成１１年）　佐佐木幸綱『佐佐木幸綱の世界９　歌集篇』

■芸術選奨・文部科学大臣新人賞

第６３回（平成２４年）　大口玲子『トリサンナイタ』

第６４回（平成２５年）　藤島秀憲『すずめ』

■読売文学賞

第４７回（平成７年）　伊藤一彦『海号の歌』

第６３回（平成２３年）　佐佐木幸綱『ムーンウォーク』

■山本健吉文学賞

第４回（平成１６年）　佐佐木幸綱　『はじめての雪』

■迢空賞

第２８回（平成６年）　佐佐木幸綱『瀧の時間』

第３６回（平成１４年）　竹山広　『射禱』

第４２回（平成２０年）　伊藤一彦『微笑の空』

第４３回（平成２１年）　石川不二子『ゆきあひの空』

第５５回（令和３年）　俵万智『未来のサイズ』

■現代短歌大賞

第４回（昭和５６年）

五島茂　五島茂三部作『展く』『遠き日の霧『無明長夜』

第２７回（平成１６年）　佐佐木幸綱『はじめての雪』

第３２回（平成２１年）　竹山広『眠つてよいか』

第３８回（平成２７年）　伊藤一彦『土と人と星』『若山牧水』

第４６回（令和５年）

特別賞　竹柏会「心の花」歌誌「心の花」の創刊以来１２５年にわたる全業績

■斎藤茂吉短歌文学賞

第１０回（平成１１年）　佐佐木幸綱『呑牛』

第１３回（平成１４年）　竹山広『竹山広全歌集』

第２１回（平成２２年）　伊藤一彦『月の夜声』

■詩歌文学館賞

第５回（平成２年）　佐佐木幸綱『金色の獅子』

第１３回（平成１０年）　築地正子『みどりなりけり』

第１７回（平成１４年）　竹山広『竹山広全歌集』

第３３回（平成３０年）　伊藤一彦『遠音よし遠見よし』

第３６回（令和３年）　　俵万智『未来のサイズ』

■小野市詩歌文学賞

第５回（平成２５年）　伊藤一彦『待ち時間』

第１２回（令和２年）　大口玲子『ザベリオ』

■現代歌人協会賞

第１回（昭和３２年）　遠山光栄『褐色の実』

第３回（昭和３４年）　真鍋美恵子『玻璃』

第１５回（昭和４６年）　佐佐木幸綱『群黎』

第２４回（昭和５５年）　築地正子『花綵列島』

第３２回（昭和６３年）　俵万智『サラダ記念日』

第３８回（平成６年）　谷岡亜紀『臨界』

第４３回（平成１１年）　大口玲子『海量』

第４６回（平成１４年）　岩井謙一『光弾』

第４８回（平成１６年）　矢部雅之『友達ニ出会フノハ良イ事』

第５２回（平成２０年）　奥田亡羊『亡羊』

第５３回（平成２１年）　駒田晶子『銀河の水』

第５４回（平成２２年）　藤島秀憲『二丁目通信』

第６２回（平成３０年）　佐藤モニカ『夏の領域』

第６４回（令和２年）　佐佐木定綱『月を食う』

■短歌研究賞

第２５回（平成元年）　石川不二子『鳩子』

第４９回（平成２５年）　大口玲子『さくらあんぱん』

■若山牧水賞

第２回（平成９年）　佐佐木幸綱『旅人』

第１１回（平成１８年）　俵万智『プーさんの鼻』

第１７回（平成２４年）　大口玲子『トリサンナイタ』

第１８回（平成２５年）　晋樹隆彦『浸蝕』

第２４回（令和元年）　黒岩剛仁『野球小僧』

第２５回（令和２年）　谷岡亜紀『ひどいどしゃぶり』

第２７回（令和４年）　奥田亡羊『花』

■寺山修司賞

第１０回（平成１７年）　伊藤一彦『新月の蜜』

第１２回（平成１９年）　谷岡亜紀『闇市』

第１６回（平成２３年）　本田一弘　『眉月集』

第１７回（平成２４年）　田中拓也『雲鳥』

第１９回（平成２６年）　藤島秀憲『すずめ』

■葛原妙子賞

第２回（平成１８年）　大口玲子『ひたかみ』

第４回（平成２０年）　横山未来子『花の線画』

■ながらみ現代短歌賞（第１１回以降 前川佐美雄賞）

第４回（平成８年）　竹山広『一脚の椅子』

■前川佐美雄賞

第１回（平成１５年）　大口玲子『東北』

第５回（平成１９年）　谷岡亜紀『闇市』

第７回（平成２１年）　石川不二子『ゆきあひの空』

第９回（平成２３年）　牧水研究会『牧水研究第八号』

第１３回（平成２７年）　本田一弘『磐梯』

第１５回（平成２９年）　小紋潤『蜜の大地』

第１６回（平成３０年）　奥田亡羊『男歌男』

第１８回（令和２年）　藤島秀憲『ミステリー』

■ながらみ書房出版賞

第９回（平成１３年）　田中拓也『夏引』

第１７回（平成２１年）　駒田晶子『銀河の水』

第１８回（平成２２年）　藤島秀憲『二丁目通信』

第２１回（平成２５年）　山口明子『さくらあやふく』

第２５回（平成２９年）　高山邦男『インソムニア』

第２７回（平成３１年）　鈴木陽美『スピーチ・バルーン』

第２８回（令和２年）　田中薫歌集『土星蝕』

■紫式部文学賞

第１４回（平成１６年）　俵万智『愛する源氏物語』

■日本歌人クラブ大賞

第１５回（令和６年）　伊藤一彦

■日本歌人クラブ賞

第４６回（平成３１年）　本田一弘『あらがね』

第４８回（令和３年）　大口玲子『自由』

■日本歌人クラブ新人賞

第３回（平成９年）　兵頭なぎさ『この先 海』

第７回（平成１３年）　本田一弘『銀の鶴』

第１０回（平成１６年）　矢部雅之『友達ニ出会フノハ良イ事』

第２３回（平成２９年）　高山邦男『インソムニア』

第２８回（令和４年）　奥村知世『工場』

■日本歌人クラブ評論賞

第１５回（平成２９年）　加古陽『一首ものがたり』

第１７回（平成３１年）　谷岡亜紀『言葉の位相』

■角川短歌賞

第３２回（昭和６１年）　俵万智「八月の朝」

第３６回（平成２年）　田中章義 「キャラメル」

第４４回（平成１０年）　大口玲子「ナショナリズムの夕立」

第４９回（平成１５年）　駒田晶子「夏の読点」

第６２回（平成２８年）　佐佐木定綱「魚は机を濡らす」

■短歌研究新人賞

第３９回（平成８年）　横山未来子「啓かるる夏」

第４４回（平成１３年）　小川真理子「逃げ水のこゑ」

第４８回（平成１７年）　奥田亡羊「麦と砲弾」

■現代短歌評論賞

第５回（昭和６２年）　谷岡亜紀「『ライトバース』の残した問題」

第７回（平成元年）　大野道夫 「思想兵・岡井隆の軌跡」

第１１回（平成５年）　猪熊健一「太平洋戦争と短歌という『制度』」

第１６回（平成１０年）　岩井謙一「短歌と病」

第２１回（平成１５年）

矢部雅之「死物におちいる病――明治期前半の歌人による現実志向の歌の試み」

第２５回（平成１９年）

藤島秀憲「日本語の変容と短歌―オノマトペからの一考察」

第３６回（平成３０年）　松岡秀明「短歌結社の未来と過去にむけて」

第４０回（令和４年）

高良真実「はじめに言葉ありき。よろずのもの、これに撚りて成る―短歌史における俗語革命の影」

■歌壇賞

第１１回（平成１１年）　田中拓也「晩夏の川」

第１８回（平成１８年）　細溝洋子「コントラバス」

第２２回（平成２２年）　佐藤モニカ「マジックアワー」

第２８回（平成２８年）　佐佐木頼綱「風に膨らむ地図」

第３４回（令和５年）　久永草太「彼岸へ」

■短歌現代歌人賞

第２２回（平成２１年）　水本光『残照の野に』

■短歌現代新人賞

第１５回（平成１２年）　本田一弘『ダイビングトライ』

■現代歌人集会賞

第４９回（令和５年）　菅原百合絵『たましひの薄衣』

■現代短歌新人賞

第２４回（令和５年）　菅原百合絵『たましひの薄衣』

■筑紫歌壇賞

第１０回（平成２５年）　長嶺元久『カルテ棚』

第１４回（平成２９年）　小紋潤『蜜の大地』

第１９回（令和４年）　奥山かほる『安息角』

第２０回（令和５年）　武藤義哉『春の幾何学』

■埼玉文芸賞

第４１回（平成２２年）　藤島秀憲『二丁目通信』

■長崎県文学賞新人賞

第２９回（平成２６年）　西野國陽『木漏れ日』